

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	40	食事の準備について、あまり一緒にできていない時がある。 一緒に食事を作る機会があまりない。	食事の前など、空いた時間にお食事の準備を手伝っていただく。 レクリエーションなどで、一緒におやつや、食事を作る機会を増やす。	食事前にお茶をやかんから湯飲みに入れてもらうのを手伝っていただき、配膳までお願いする。 レクリエーションなどで、人員に余裕のある時はできる限り入居者様と一緒に作るようにする。	2ヶ月
2	26	すべての家族様に意見を聞いておらず、介護計画とモニタリングに反映できていない部分がある。	出来る限りすべての家族様に聞き取りを行い、ケアプランや介護計画につなげていく。	なかなか来られない家族様や、連絡のつきにくい家族様など、来所されたときや、お問い合わせなどがあつた時にお話しをうかがわせていただく。 また、面会に来られない方には、電話での連絡の機会や、ケアプランの更新の際などこちらよりご連絡させていただき、お話を伺わせていただく。	8ヶ月
3	33	終末期における、看取りの体制ができておらず、スタッフも看取りに対して経験不足な部分がある。	スタッフの看取りに対する知識を向上させ、看取り開始に向けた態勢を整えていく。	今後研修などを通して、スタッフ一人一人の知識を充実させ、看取りに関して不安なく受け入れできる状態にする。	10ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。